

悪性・悪性疑い累積発見率（カプランマイヤー法：会津・中通り/浜通り・
避難地域における地域・推定被ばく線量*1 3 区分別）

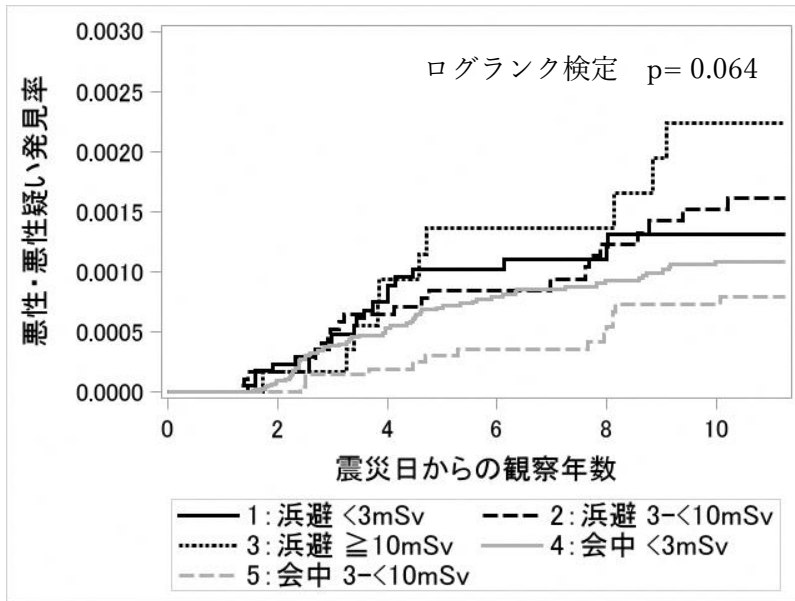


図7-4-1 甲状腺検査受診者（がん登録のみに登録された症例は除く）

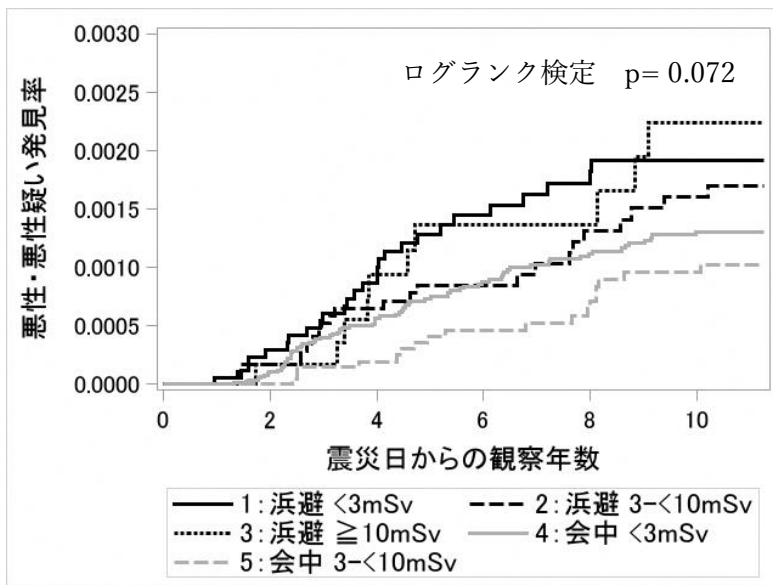


図7-4-2 甲状腺検査受診者及びがん登録のみに登録された症例

*1：内部被ばく線量と外部被ばく線量の合算値（mSv；甲状腺等価線量）を使用。内部被ばく線量は2011年3月12日から3月25日までの詳細版行動調査票に基づき計算された、原発事故後14日間の水道水からの甲状腺等価線量+吸入被ばくによる甲状腺等価線量として算出し、外部被ばく線量は基本調査で評価された線量（実効線量）に甲状腺等価線量補正係数1.1を掛けた値として算出した。

※浜避：浜通り+避難区域等13市町村、会中：会津+中通り

※会津・中通りには10mSv以上の方が少なく症例数が0人のため集計から除外した。

※がん登録等の推進に関する法律に基づきがん登録情報の提供を受け、独自に作成・加工した。

結果のまとめ

・地域・推定被ばく線量別では、悪性・悪性疑いの累積発見率に有意な差は認められなかった。